



第1447回例会

2024年3月19日(火) ホテルグランテラス帯広

会長挨拶

会長 L.太田 好 啓



皆様、こんばんは。開会に先立ちまして、ひと言ご挨拶を申し上げます。

先ずは、年度末の大変お忙しい中、本例会に、ご出席を頂きまして誠に有難うございます。尚、本日は「アラート委員会主催勉強会」です。

講師には、LC国際協会331-B地区キャビネットレオ・青少年育成アラート副委員長 帯広かしわLC L佐藤 豪一（さとう ひでかず）様に、大変お忙しい中、お越し頂きました。本日はどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

さて、当クラブは、2024年2月8日社会福祉法人 帯広市社会福祉協議会と、「自然災害発生における災害ボランティアセンター支援に関する協定書」を取り交わしました。しかしながら、万が一その機会となった時に、具体的な

役割や行動などが今一つ、理解に及んでいないかと思います。

そこで、当クラブ アラート委員長 L清野芳明に相談申し上げたところ、本日となりましたので報告をさせて頂きます。

又、過日3月8日第3回ガバナー諮問会議がホテル日航ノースランド帯広で開催され、様々な意見や質問が各クラブからも出ていました。

尚、地区GMT（会員増強）コーディネーター L矢吹 定夫より、当クラブからの1つの意見と2つの質問について、改めて「曖昧な表現・答弁」について共有が図られ、私からも意見を述べさせて頂きました。今後は、改善される事を祈っております。又、前回の例会でもお話ししましたが、各クラブに「SWOT分析」の依頼が来ております。これは「ミッション1.5」会員増強目標（331-Bは純増10名）を達成するための現状を認識し、改善する手法で有ります。

尚、4月の第一例会で、L矢吹定夫を講師として、勉強会を開催する予定となっておりますので、ご協力の程宜しくお願ひします。

又、SWOT分析のまとめの提出期限は、5月末日となっています。

以上、第1447回例会の挨拶と致します。



第1447回例会

2024年3月19日(火) ホテルグランテラス帯広

幹事報告

幹事 L. 稲邊 幸司



①前回の例会で承認を頂きました、能登半島災害復興支援義援金 50 万円につきましては、3月 18 日、勝毎に、三役、MC/IT 委員長にて、寄付をしてきました。

②ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区、第 70 回年次大会、大会議長、L. 松浦 淳一より、第 70 回年次大会登録の案内が来ています。開催期日は 2024 年 5 月 25 日(土)、場所は、札幌京王プラザホテルにて、14:50 からとなっています。出席希望の方は、3 月末までに事務局に申し出てください。

アラート委員会主催勉強会

講 師

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区
レオ・青少年育成・アラート委員会副委員長

L. 佐藤 豪一
(帯広かしわ LC)



佐藤 L. には、本年 2 月に帯広市社会福祉協議会と締結した「災害ボランティアセンター支援に関する協定書」の話題を中心にお話しをしていただきました。

「LCIF クラブアワード」の贈呈

2022-2023 クラブ会員平均ひとりあたりの寄附額が 100 ドル達成したことに対するアワードで、LCIF コーディネーター西垣孟に送られました。

